

## 東日本大震災からの復興へ



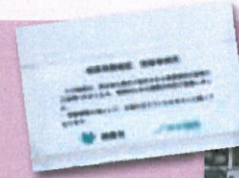
### —— 被災企業のゼロからのスタート ——

中小機構では、東日本大震災により被害を受けた中小企業等の早期の事業活動の再開のため、自治体と協力して仮設店舗、仮設工場等の施設を整備しています。

#### 相馬市大野台西地区仮設店舗

所在地：福島県相馬市大野台一丁目1番13号1

入居者：津波被害を受けた相馬市被災事業者5店。スーパーマーケット、総合衣料、郵便局等



ファミリーストアおおはし・大橋 宮子様

#### ファミリーストアおおはし (スーパーマーケット)

##### 「みんなの力になりたいと思い出店を決意」

今もあの日のことを考えると、涙が出てきて胸がいっぱいになります。商売として成り立つかどうかわかりませんでしたが、嫁にきて30数年、地区の人たちに育てていただいて商売ができてきたので、みんなの力にもなりたいと思い、この場所に出店することを決めました。今まではどうやって商売を守り、売り上げを上げていくかを考えてきました。でもこの震災に遭ったことで、儲けは二の次、三の次になり、人の役に立ち、恩を返していけることを幸せに思って、これからがんばっていきたいです。

#### M.Kフーズ (水産加工品販売)

##### 「彼の遺志をついで」

姪の夫が、居酒屋などに海産物を卸す仕事をしていましたが、地元の消防団員で地区の人達を避難させる中、波にさらわれ30歳の若さで亡くなりました。彼の遺志をついでお店をやっていこうと思いました。商品は、若布や昆布などの海産物、お刺身や、すぐに食べられる焼き魚やフライなどのお惣菜です。手作りのおはぎも、意外に人気です。これからお客さんが増えていくことを、期待しています。なんとか店が順調に回転していればいいなと思います。



M.Kフーズ・穴戸 由美子様



タイコ美容室・鈴木 泰子様

#### タイコ美容室 (美容室)

##### 「必ず店を再興したい」

津波による被害で、店は全壊状態で土台もありませんでした。今使用している美容器具類、家具類は、地元のボランティアの方々を初め同級生に助けられました。殺風景なのでパッチワークの壁掛けもいただき、皆さんに助けられています。自分の今の職業、美容業以外は頭の中になく、この仮設店舗で、好きな仕事が続けられることにとっても感謝しています。何もしないで3月11日、あの日のまま時間をとめて仕事を終わりにしたくありませんでした。きちんと仕事をして、良い形でリタイアしていければと思います。

中小機構ホームページに個別企業への詳細な取材内容を掲載しております。

<http://www.smrj.go.jp/>

(取材：平成 23年 12月13日)